

## 第41回フォークリフト運転競技秋田県大会 実施要綱

### 1. 目的

フォークリフト運転競技を通じ、遵法精神と安全意識の高揚及び運転の知識と技能の向上を図り、もって職場における安全作業の確立と労働災害防止の推進に資することとする。

2. 主催 陸上貨物運送事業労働災害防止協会秋田県支部

3. 後援 陸上貨物運送労働災害防止協会／公益社団法人 秋田県トラック協会

4. 実施期日 令和8年8月22日（土）9：00～15：00

5. 実施場所 公益社団法人秋田県トラック協会 中央研修センター  
(秋田市寺内蛭根1-15-20)

### 6. 出場者資格

出場申込時点において、次のいずれにも該当する者とする。

- (1) 秋田県支部会員事業者の在籍従業員で職務成績が優秀であり、かつフォークリフト運転技能講習修了後1年以上経過していること。
- (2) フォークリフトまたは自動車の運転により、過去1年間事故を起こしたことがないこと。また、過去3年間（フォークリフト運転技能講習修了または自動車運転免許取得後の期間が3年に満たない者については、当該3年間に満たない期間）人身事故を起こしたことがないこと。

### 7. 競技種目

競技種目は、学科・点検及び運転の3種目とし、配点は、学科300点・点検100点・運転600点、合計1,000点とする。各種要領は以下の通り。

- (1) 学科 ア 出題数は50問、1問6点とし、正誤方式とする。制限時間は40分。  
イ 出題科目並びに科目ごとの問題及び配点は、次の表のとおりとする。

科目	設問数目安
関係法令	10
フォークリフトの利用、 機能・性能等の概要、災害発生状況等	5
荷役及び走行装置の構造、取扱いの方法	25
運転に必要な力学	10
合計	50

- (2) 点検 ア 荷役運搬作業の安全性を確保するための「作業開始前点検」を主体として行う。フォークリフトにあらかじめ設定した不具合箇所を競技者に発見させ、そ

の都度該当箇所の状況を審査員に報告をさせる方法とする。減点方式で採点し制限時間は5分。

イ 使用車種は当協会の技能講習等で使用している最大荷重1.5tのカウンタバランスフォークリフトとする。

(3) 運転 ア 安全な荷役運搬作業を主体として行う。規定のコースを走行し、所定の重量の荷の取りおろし、移動、荷の積付けを行う方法とし、基準操作技術について減点方式により採点する。制限時間は5分とし、これを経過後は、5秒以内毎に5点を減点する

イ 使用車種は当協会の技能講習等で使用している最大荷重1.5tのカウンタバランスフォークリフトとする。

ウ 使用積載荷重 1.0t

## 8. 順位の決定

総合得点(1000点)に従い順位を決定する。

もし同点である者が生ずる場合は、運転・点検・学科の順とする。

## 8. 表彰

競技は個人競技とし、入賞者については参加者5名以下の場合は上位1名まで、9名以下の場合は上位2名まで、15名以下の場合は上位3名まで、16名以上の場合は上位4名までを対象とする。

## 9. 全国フォークリフト運転競技大会 秋田県代表の選考について

本大会の入賞者より、参加者が15名未満である場合は上位1名、15名以上である場合は上位2名を、陸上貨物運送事業労働災害防止協会が主催する第41回全国フォークリフト運転競技大会の秋田県代表として推薦する。

以上